

令和8年若年者技能競技大会 実技競技課題

次の注意事項及び仕様に従い被塗装物にラッカーエナメル仕上げ塗装作業を行いなさい。

1 競技時間

標準時間 3時間30分

打切り時間 4時間

2 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、数量等が「支給材料」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として支給材料の再支給はしない。
なお、ポリエステル樹脂系パテのみ必要に応じて再支給するので、競技委員に申し出ること。ただし、その場合は、減点される。
- (4) 使用工具等は、「使用工具等一覧表」で指定したものの以外のものは、使用しないこと。
- (5) 競技中は、工具等の貸し借りを禁止する。
- (6) 作業時の服装等は、作業に適したものを着用すること(作業帽及び安全靴を含む)。
- (7) 作業は、競技会場内を材料等で汚損しないように行うこと。
- (8) 調色用見本板は競技開始直前に配布する。
- (9) 下塗り後のひろいパテは禁止する。
- (10) ラッカーエナメル仕上げのための塗装室への立ち入りは、a色・b色共に1回限りとする。
- (11) パテ付けのへらの扱い方が著しく不適当な場合は、減点される。
- (12) スプレーガンの運行が著しく不適当な場合は、減点される。
- (13) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じて減点される。
- (14) 作業(後片付け等も含む)が終了したら競技委員に申し出ること。
- (15) この競技課題には、事前に書き込みをしないこと。
また、競技中に他の用紙にメモしたものや参考書等を参照することを禁止とする。
- (16) 競技中は、携帯電話(電卓機能の使用を含む。)等の使用を禁止する。
- (17) 工具等の取扱いについて、怪我等を招くおそれがあり危険であると競技委員が判断した場合、競技中にその旨を注意することがある。
さらに、当該注意を受けてもなお危険な行為を続けた場合、競技を中止し、かつ失格とする。
ただし、緊急性を伴うと判断した場合は、注意を挟まず即中止(失格)とすることがある。

3 仕様

- (1) 次の工程に従って、支給された競技用被塗装物(課題図)の指示された部分にパテ付けし、ラッカーエナメルを吹きつけ塗り仕上げを行うこと。

なお、12mm幅マスキングテープを使用して、課題図に示すとおり、工程ごとの塗面をそれぞれ50mm幅残すようにすること。また、30mm幅マスキングテープを使用して課題図に示すとおり、a色・b色の塗り分けを行うこと。

ただし、マスキングテープは、作品の提出時には全部はがしておくこと。

(2) 工程

- | | |
|--------|---|
| ① 脱脂 | ラッカーシンナーを使用して、脱脂すること。 |
| ② 素地調整 | 研磨布P100を使用して、溶接部と周辺のバリ取り及び表面のさび落としを行うこと。 |
| ③ パテ付け | ポリエステル樹脂系パテを使用して、合わせ目の溝及びスポット部をパテ付けすること。赤外線カーボンヒーター使用して乾燥させること。 |
| ④ とぎ | 研磨紙P120を使用して、パテの研磨を行うこと。 |
| ⑤ 下塗り | ラッカープライマーサーフェーサーを使用して、吹きつけ塗りすること。 |
| ⑥ とぎ | 耐水研磨紙P400を使用して、水とぎすること。 |
| ⑦ 上塗り | ラッカーエナメルを使用して、課題図に示すとおりa色・b色それぞれ吹付け塗り1回仕上げすること。 |

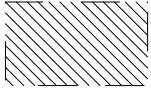
- (3) 次の作業は、(2)の工程に関係なく、作業中随時行ってよいこと。

イ 調色 ラッカーエナメルを使用して、a色・b色ともに配付した調色用見本板と同色に仕上がるように調色すること。

試し塗りは各自持参したスプレーガンを用意して塗装室(塗装ブース)で行うこと。また、試し塗りの回数は制限しないこと。

ロ 調合 ラッカーエナメルを吹き付け塗りできるように調合すること。

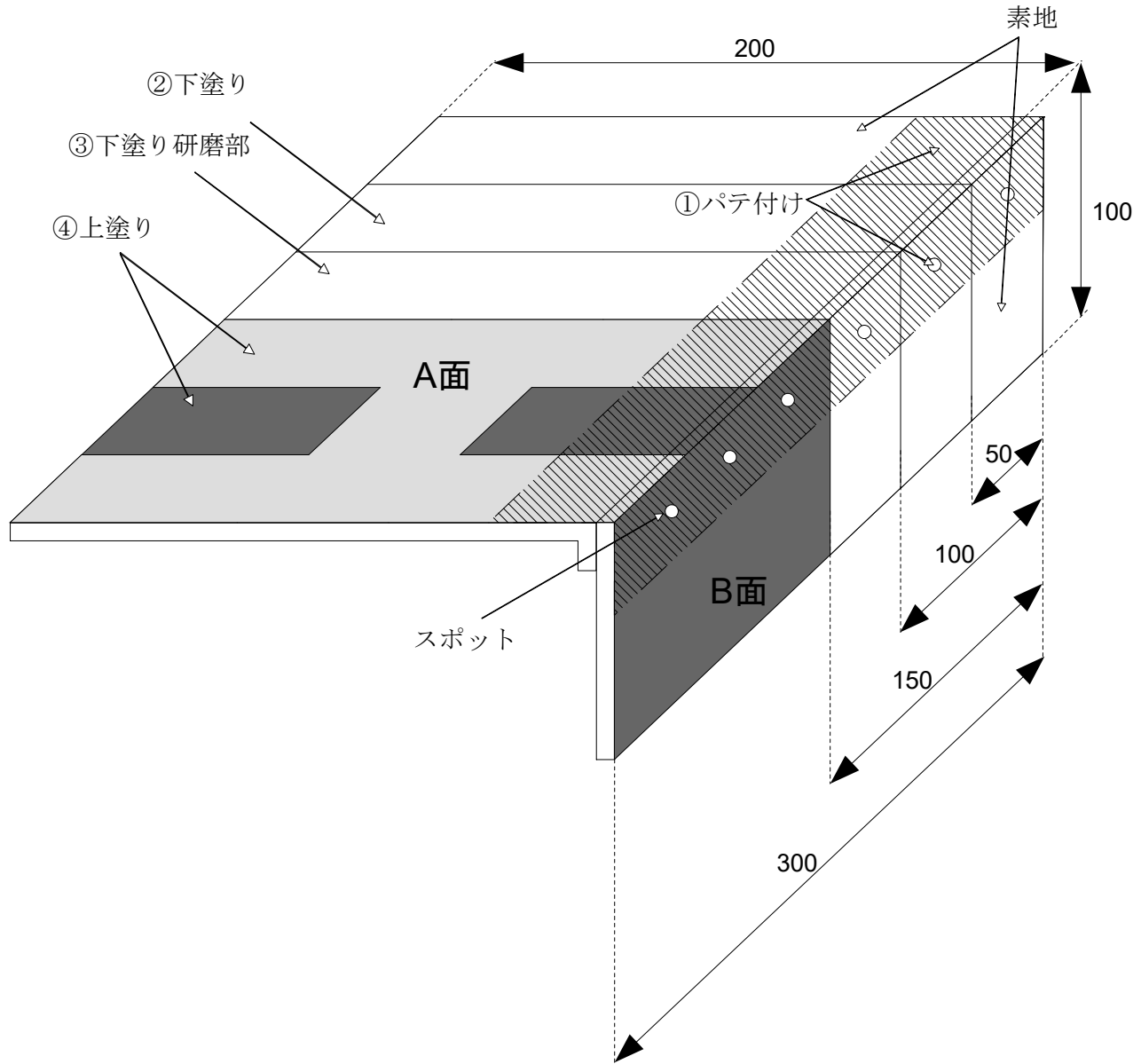
競技用被塗装物(課題図)



※合わせ目の溝及びスポット部をパテ付けすること。

※A面・B面の裏側は、塗装不要

(単位:mm)



工 程 表

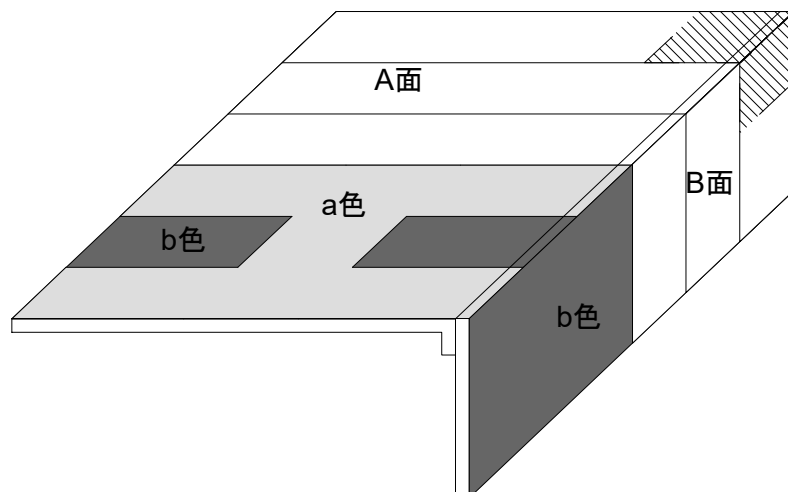
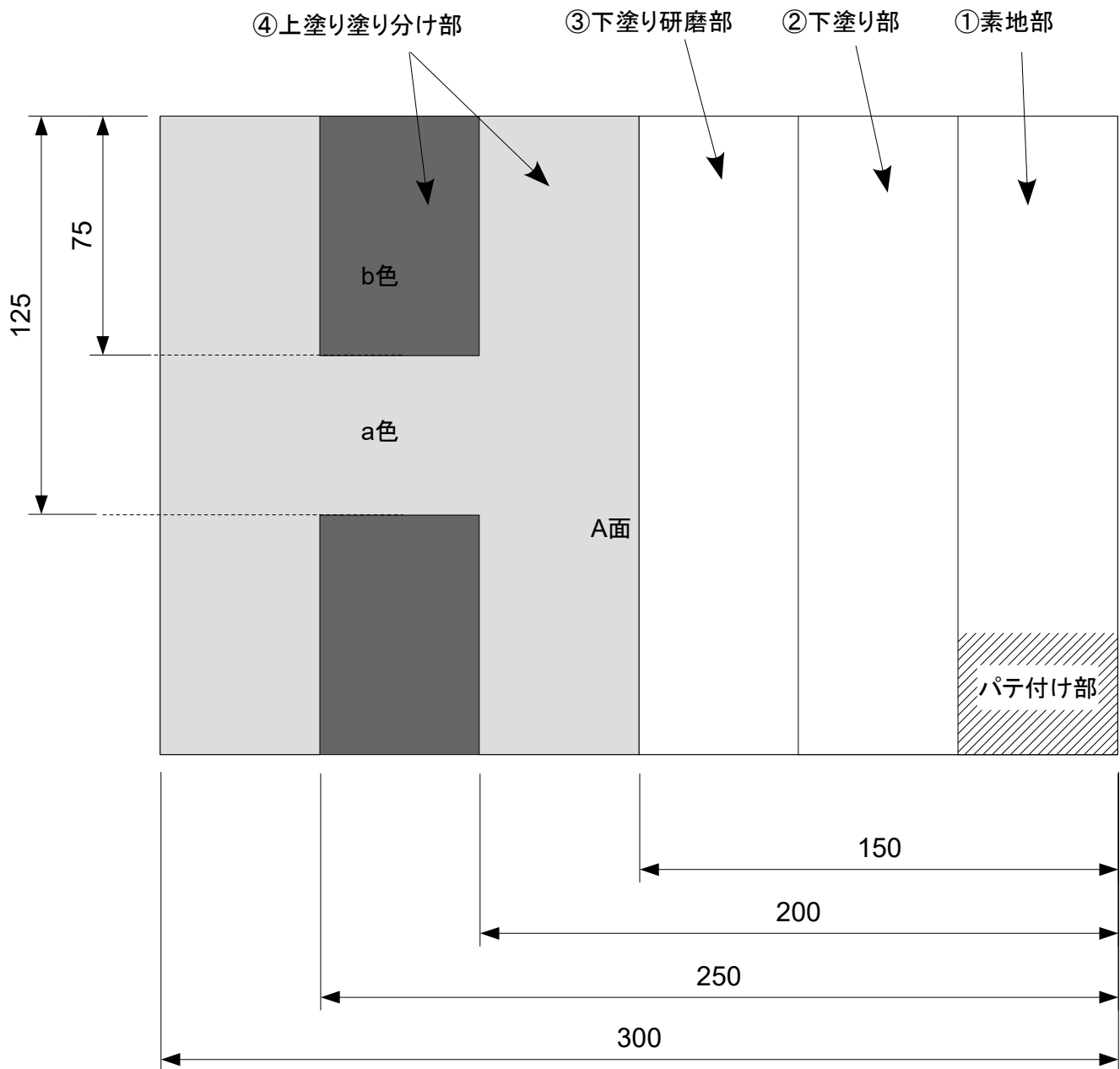
(単位:mm)

工程	端からの寸法		0～50		50～100		100～150		150～300	
	面		A面	B面	A面	B面	A面	B面	A面	B面
パテ付け(溝・スポット部)			○	○	○	○	○	○	○	○
(パテ)とぎ					○	○	○	○	○	○
下塗り					○	○	○	○	○	○
(下塗り)とぎ							○	○	○	○
上塗り									○	○

競技用被塗装物(上塗り塗り分け課題図)

※上塗り塗り分け部を下图のようにa色とb色に塗り分けること。

(単位:mm)



支給材料

品名	寸法又は規格	数量	備考
競技用被塗装物	課題図による。 (SPCC(冷間圧延鋼板)JIS G3141)	1	
鋼板	約100mm×200mm (SPCC(冷間圧延鋼板)JIS G3141 又は相当品)	1	試し塗り用
ポリエステル樹脂系パテ		30g	
ポリエステル樹脂系 パテ用硬化剤		若干	
ラッカーエナメル白	JIS K 5531 又は相当品	200g	
ラッカーエナメル黒	JIS K 5531 又は相当品	100g	
ラッカーシンナー	上記ラッカーエナメルが希釈 可能なもの	1/2L	脱脂用及び希釈用
研磨布	P100	1/4枚	ばり取り用及び さび落とし用
研磨紙	P120	1/4枚	パテ研磨用
耐水研磨紙	P400	1/4枚	水とぎ用
マスキングテープ	幅12mm	一卷	
マスキングテープ	幅30mm	一卷	
ラッカープライマー サーフェーサー	下塗り用ラッカープライマー サーフェーサー18秒	1/5L 程度	
リターダー	上記ラッカーエナメルが希釈 可能なもの	若干	必要と認めた場合 の支給する。
調色用見本板	100mm×50mm	2	a色、b色调色用

技能競技 使用工具等一覧表

1 持参するもの

品名	寸法又は規格	数量	備考
スプレーガン	重力式で、ノズル口径 1.0mm～1.5mm	1	上塗り用
あて木 又は あてゴム		適宜	研磨用
へら	幅 30mm～70mm	適宜	材質は自由とする。
定盤		1	パテ練り用
容器(脱脂用)	1/2L程度	1	
容器(調色用)	1/2L程度	適宜	
容器(水とぎ用)		1	
かくはん棒		適宜	割りばしでも可
ろ過紙		適宜	
ウェス	手ぬぐい大程度	適宜	
養生紙		適宜	テープ付は不可
ペイント缶の蓋を あけるもの		1	
はさみ又はカッター		1	
ものさし	500mm程度 JIS認定品	1	
筆記用具	鉛筆、消しゴム	一式	
作業服等		一式	作業帽(ヘルメット可)及び 作業靴を含む
防じん・防毒マスク		一式	
保護手袋等		一式	
飲料		適宜	

注1 使用工具等は上記のものに限るが、同一種類のものを予備として持参することは差し支えない。

注2 保護眼鏡等を持参し、使用することが望ましい。

注3「飲料」については、競技会場の状況や天候等を考慮の上、持参すること。

2 競技会場に準備されているもの

(数量は、特に断りがない場合は、競技者1名当たりの数量とする。)

品名	寸法又は規格	数量	備考
作業台	0.8m(幅)×0.4m(奥行)程度とする。	1	
噴霧塗装設備	空気圧縮機、吹付け用圧力調整器、 エアスプレーガン、ホース、 吹付け用作業台、スプレーブース等	1競技 場 当たり 1以上	ラッカープライマー サーフェーサー塗装用 スプレーガンを含む。